

繊維カンパニー

川下戦略の更なる推進及び優良資産の積上げと資産の入替で、
一層の収益拡大を目指します。

繊維カンパニー プレジデント
小関 秀一



NEW
STAR
IS COMING

CONVERSE ALL STAR
100th ★ Anniversary



IT'S
ALL
STAR
100!!



組織

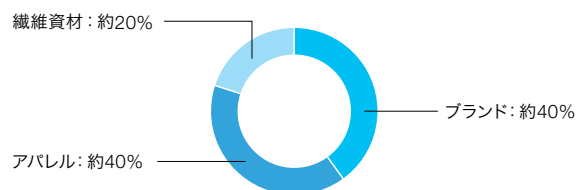


左から
ファッションアパレル第一部門長
ファッションアパレル第二部門長
繊維カンパニー エグゼクティブ バイス プレジデント
(兼) ブランドマーケティング第一部門長
ブランドマーケティング第二部門長
繊維カンパニーCFO
繊維経営企画部長

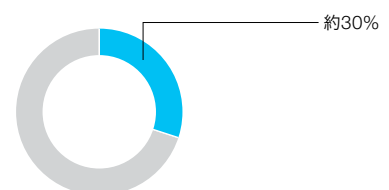
林 史郎
清水 源也
諸藤 雅浩
福嶋 義弘
泉 竜也
三浦 省司

各種構成比

カンパニー内連結分野別収益構成比(イメージ)



カンパニー内海外事業損益割合(イメージ)





現状分析

強み

- 繊維事業において総合商社で圧倒的No. 1の事業規模
- 繊維業界の川上から川下までのバリューチェーン
- バランスのとれた資産ポートフォリオによる高効率な経営基盤

収益機会

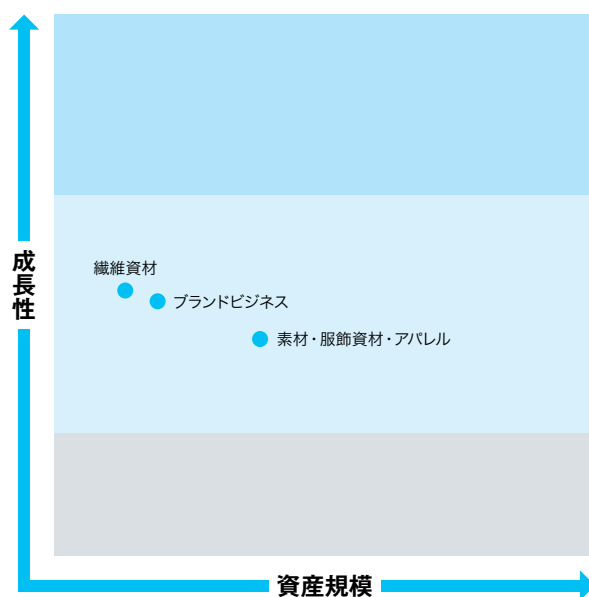
- 国内市場におけるインバウンドを含めた消費動向の変化
- 中国、アジア、新興国の生活水準向上等による購買層の拡大
- 貿易協定締結等による新たな商機の到来
- サプライチェーンにおける人権への配慮や労働環境の改善等による、安定的な商品供給体制の構築
- リサイクル繊維の利用に代表される環境配慮型ビジネス創出等による新規需要の獲得

挑戦すべき課題

- 縮小傾向の国内衣料品市場での付加価値創出による消費喚起
- 国内人口減少下における、海外有力パートナー企業との海外市場開拓
- サプライチェーンマネジメントの精度向上と取組みの深化・拡大
- 環境関連法規制の改正への適切な対応等による事業継続性の確保

マテリアリティ 環境への配慮 持続可能な資源の利用 人権の尊重・配慮 地域社会への貢献 労働環境の整備

資産ポートフォリオ



安定収益事業からの資産入替・一般投資化：2015年度 杉村集団

価値創造ドライバー 安定収益事業 再強化事業

成長戦略

付加価値の創出

- 既存ビジネスのブラッシュアップ(育成・改善)による収益の拡大
- 成長分野(電子商取引、スポーツ関連ビジネス等)での新規トレード・取組みの拡大
- 低重心化など既存事業の磨き上げ施策実行による基礎収益力の向上

資産戦略

- 中長期的視野に立った優良資産の拡充・入替の更なる推進
- 日本・中国・アジアの地場有力企業との資本取組強化

企業価値拡大に向けた取組み

付加価値の 創造

既存事業の徹底した磨き上げ(育成・改善)による価値向上

当カンパニーでは、安定的かつ持続的な成長を遂げるため、新規案件への取組みはもちろんのこと、中長期的視点での既存事業の徹底的な磨き上げに取り組んでいます。

当社が国内での商標権を保有する「コンバース」ブランドでは、1999年にアパレルとアクセサリ、2001年にシューズの商標権を取得し、2002年に当社100%出資でコンバースジャパン(株)を設立して以降、カンパニー全体でブランドの徹底的な磨き上げを進め、日本市場における「コンバース」ブランドの価値向上に寄与しています。主力ビジネスのシューズ分野では小売店への卸売ビジネスに加え、初の直営店のオープンによる販路拡大や、著名デザイナーとのコラボレーションによる商品展開の拡大を進め、ビジネスを着実に進化させました。また、量販店向けの卸事業を中心に展開していたカジュアルウェアにおいては、アパレル製造小売の(株)メルローズと協業し、新たな小売業態「CONVERSE TOKYO」を立ち上げる等、シューズ以外の分野でのブランドイメージも大きく向上させました。

「コンバース」ブランドを好事例として、今後も既存事業の更なる磨き上げに取り組みます。



2015年オープンの直営店
「White atelier BY CONVERSE」(東京)



著名デザイナーとのコラボレーション
「AVANT CONVERSE」

付加価値の 創造

+

ESG

三景との取組み

当社子会社の(株)三景は、裏地、ボタン、ファスナー等、衣料副資材分野に強みを持ち、国内外で生産から販売、物流まで一貫したサービスを提供するトータルサプライヤーです。国内最大規模の裏地染色工場である三国工場(福井県)をはじめ、複数の生産拠点を有し、裏地における国内シェアは7割を占めています。近年では、先端分野の開発にも注力しており、中でも非接触ICタグ(RFID)の製造・販売事業については、国内外で早期の普及に向けて積極的に取り組んでいます。

2008年の子会社化以降、当社から経営人材を派遣し、同社の構造改革、アパレルサポート機能の充実に磨きをかけています。その結果、衣料副資材の業界最大手の地位を盤石なものとししました。また、国内ジーンズ製造・販売大手(株)エドウィンへの服飾資材の提供をはじめ、グループ間のシナジービジネスも積極的に進めています。

ESGの観点では、敷地内遊休地を活用した太陽光発電の設置や、廃材の木製チップ燃料によるバイオマスボイラー導入等、コスト削減と環境対策の両立を実現し、CO₂の削減、自然エネルギーへの転換など環境負荷を低減すると共に、持続可能な生産基盤の確立に取り組んでいます。



主要取扱い商品(裏地、ボタン、RFID等)

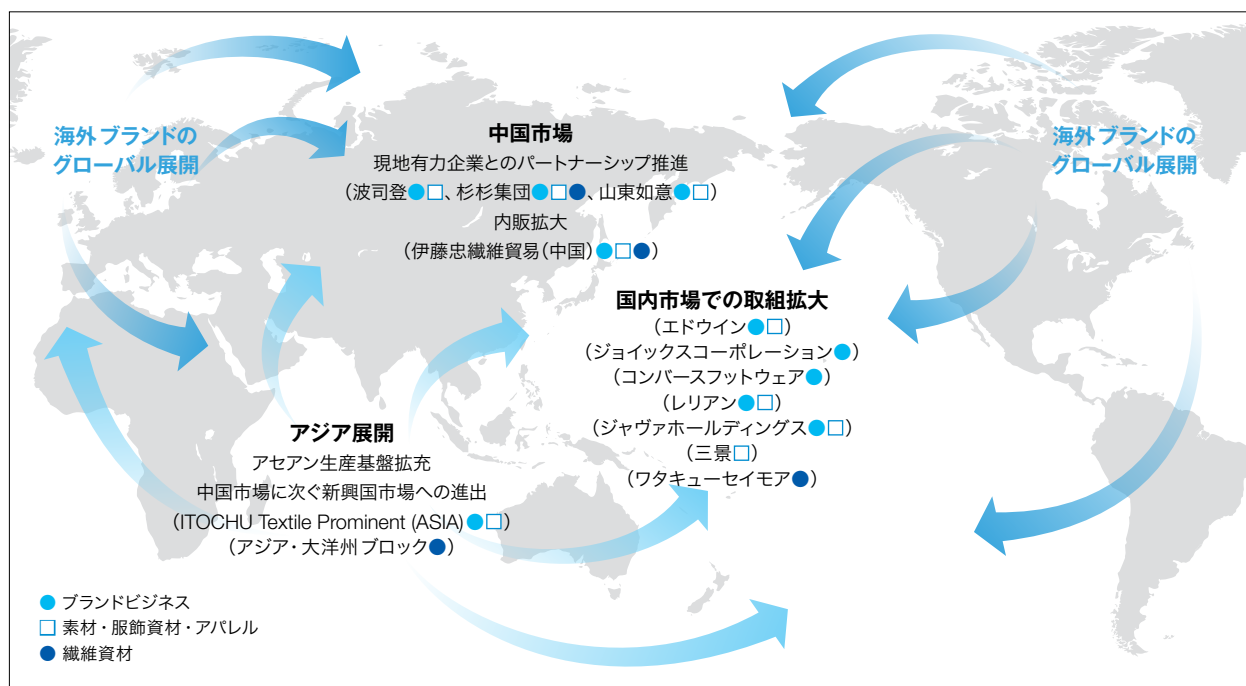


三国工場敷地内遊休地に設置した
ソーラーパネル

持続的成長に向けた取組みは、当社ウェブサイト サステナビリティページも併せてご覧ください。

☞ <https://www.itochu.co.jp/ja/csr/activities/textile/>

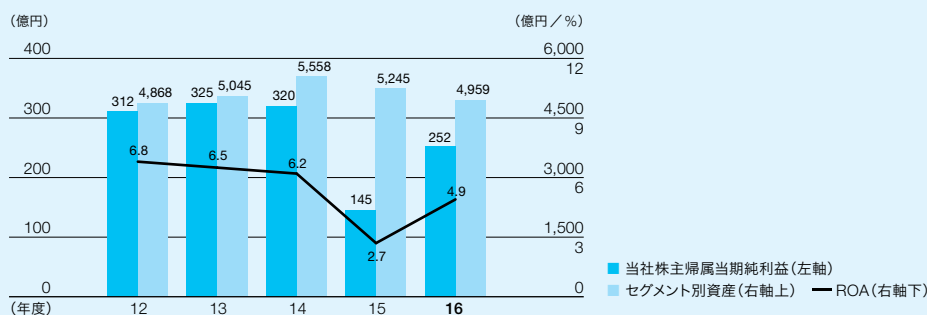
事業展開



業績の推移

※ 2012～2013年度は米国会計基準

当社株主帰属当期純利益／セグメント別資産／ROA



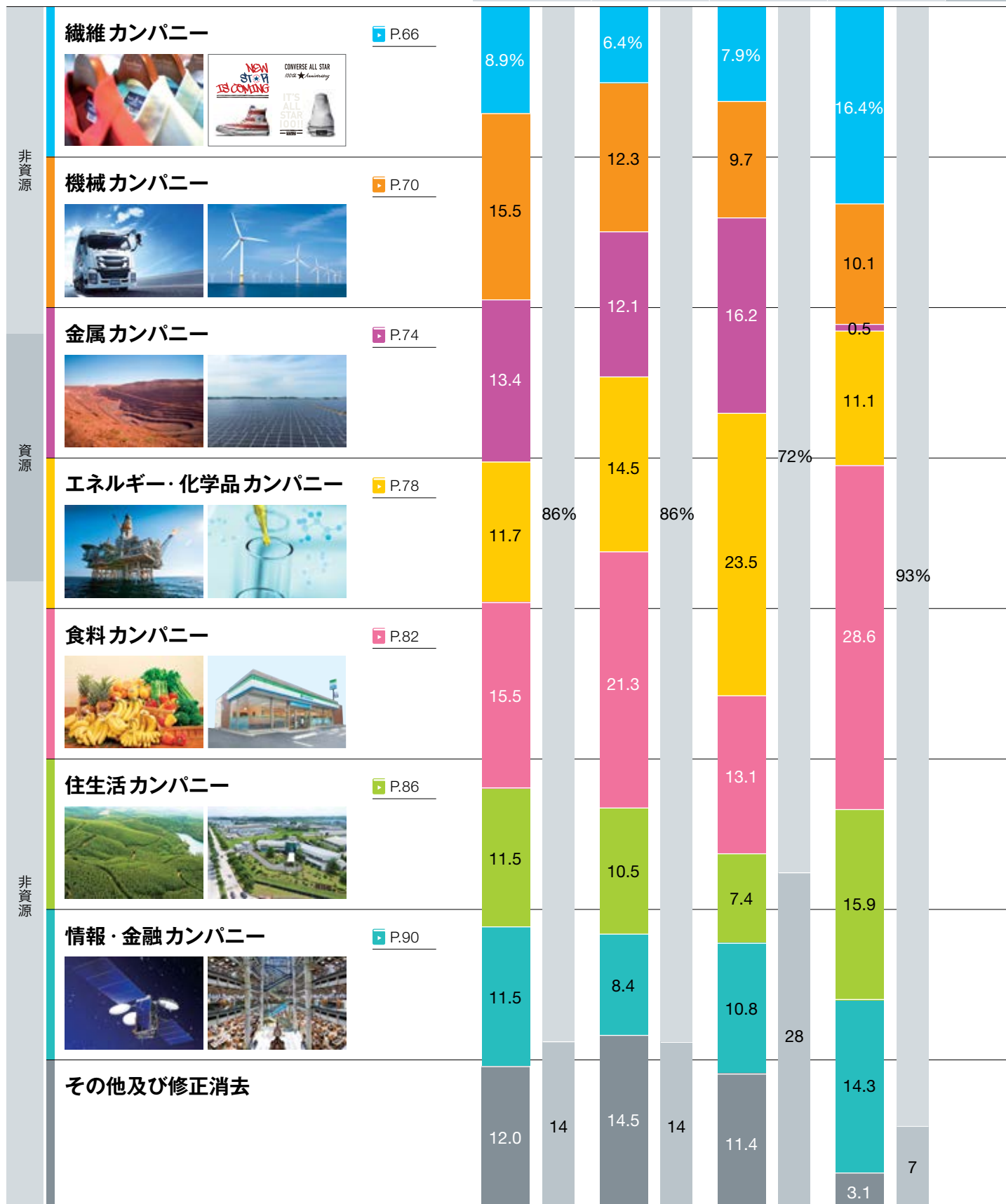
単位：億円

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
<主要連結対象会社からの取込損益内訳>					
(株)ジョイックスコーポレーション	13	13	13	11	14
(株)三景	16	15	26	10	20
ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.	11	20	14	9	8
伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司	13	12	12	9	9
<単体トレード貢献割合(イメージ)>					
	約30%				
全社子会社・関連会社数に占めるカンパニー比率(社)	国内		18%(24)	18%(23)	17%(21)
	海外		7%(14)	6%(11)	6%(11)

セグメント概要

全社の各重要数値に占めるカンパニー比率、非資源・資源比率(過去3年平均)

連結純利益 総資産 営業
キャッシュ・フロー 連結従業員数



※連結純利益は一過性損益を除いた過去3年平均で算出

事業分野	2016年度ハイライト
■ ブランドビジネス ■ 素材・服飾資材・アパレル ■ 繊維資材	■ (株)ジョイックスコーポレーションにおいて、「ポールスミス」に次ぐ中核ブランドとして2017年春夏シーズンより「サイコバニー」ブランドのアパレル分野の展開を開始。初年度に路面店を含む約20店舗の出店を見込む ■ 「コンバース」ブランドの更なる進化に向け、「オールスター」生誕100周年を機に、機能を高めた「ALL STAR 100」シリーズを発売。加えて、仏著名デザイナーによるハイエンドライン「AVANT CONVERSE」の展開を開始
■ プラント・電力(石油化学、水・環境、インフラ、IPP) ■ 船舶・航空(新造船・中古船仲介、船舶保有、民間航空機、航空機リース) ■ 自動車(乗用車・商用車の国内外販売、事業投資) ■ 建設機械・産業機械・医療機器(国内外販売、事業投資)	■ CITIC Pacific Ltd.と共同でドイツ・ブーテンディーク洋上風力発電所の権益22.5%を取得 ■ インドネシア・サルララ地熱発電IPPプロジェクトの第1号機商業運転開始 ■ 病院向けTVシステム販売で全米No. 1シェアのTelerent社がAV機器の設計・施工事業を展開するDNG社を買収
■ 金属・鉱物資源開発(鉄鉱石、石炭、アルミナ等) ■ 原料・燃料・製品トレード(鉄鉱石、石炭、アルミ、ウラン等) ■ 鉄鋼関連ビジネス(鉄鋼製品の輸出入、販売、加工) ■ 環境関連ビジネス(メガソーラー事業、バイオマス燃料トレード等)	■ 新潟山太陽光発電所にてメガソーラー事業の商用運転を開始 ■ 豪州Jimblebar鉄鉱山の拡張が進み、年産5千万トンに到達
■ エネルギー開発(LNGプロジェクト、石油・ガスパプロジェクト等) ■ エネルギートレード (原油、石油製品、LPG、LNG、天然ガス、電力等) ■ 化学品事業・トレード	■ CITIC Resources Holdings Limitedとの石油・ガス開発分野での協業強化に向けた覚書の締結 ■ 住友化学(株)とメチオニン事業で販売提携に関して基本合意 ■ ロシア連邦・東シベリアでの石油探鉱事業における一部油田の生産段階移行
■ 原料・素材 ■ 製造加工(生鮮、食糧) ■ 中間流通(総合食品卸) ■ 小売(CVS、GMS)	■ (株)ファミリーマートとユニーグループ・ホールディングス(株)が経営統合し、ユニー・ファミリーマートホールディングス(株)が発足 ■ RIZAPグループ(株)及び(株)ファミリーマートと、ヘルスケア及びライフスタイル領域におけるアライアンスを締結
■ 木材・建材(製造、卸) ■ 紙・パルプ・衛材(製造、卸) ■ 天然ゴム・タイヤ(加工、卸、小売) ■ 住宅・物流施設等開発・運営 ■ 物流(3PL、国際輸送等)	■ インドネシア・カラワン工業団地、約200ヘクタールの敷地を取得の上、拡張工事推進 ■ 伊藤忠グループ100%子会社の伊藤忠物流(中国)有限公司を中心に、中国のネット通販向け物流センター開発、及びセンター運営受託を拡大
■ 情報(ICT、BPO、ヘルスケア) ■ 通信(モバイル、メディア、衛星事業) ■ 金融(リテール、法人) ■ 保険(流通、引受) ■ フィンテック・AI・IoT	■ AIやフィンテックの活用による情報通信と金融の垣根を越える新たな事業領域への挑戦(株)ABEJA／(株)グリッドとの資本参加) ■ 伊藤忠グループ・製薬企業向けBPO事業における事業再編 ■ ほけんの窓口グループ(株)との関係強化
	■ CITIC Medical & Health Group Co., Ltd.と医療・健康関連ビジネスにおける合併会社設立に向けての意向書を締結 ■ CITIC Holdings Co., Ltdと共同で開発した中国人富裕層向け越境ECサイトの運営を開始